

# 研究報告総目次

(自昭和28年1号  
至昭和36年9号)

## 人文学

- 古代國家に於ける税制と国衙 平野 邦雄  
(昭和28年第1号)
- カントに於ける理性と理性批判 高山 伊弘  
( )
- Herbart 教育学に於ける倫理の問題 井野 正人  
(昭和29年第2号)
- カントに於ける理性と理性批判(承前) 高山伊弘  
( )
- 比較作用に於ける時間誤差に関する考察  
—比較作用の研究—(第五報告)  
船津 孝行 ( )
- 「部」に関する若干の修正的研究 平野 邦雄  
(昭和30年第3号)
- Rede bei Eröffnung der Vorlesungen über  
PädagogikにおけるJ. F. HerbartのDer Takt観  
井野 正人 ( )
- I. O. ロンドンの「レヴィン批判」について  
船津 孝行 ( )
- 大宗・養老両令の歳役について 平野 邦雄  
(昭和32年第5号)
- 豊前の条里と国府—古代政治勢力の所在をめぐつて—  
平野 邦雄(昭和33年第6号)
- T. S. Eliot における文化の問題 井野 正人  
( )
- シロネズミの記憶に及ぼすCS<sub>2</sub>ガスの影響  
(第1報) ( )
- 共同研究 小野 茂(広島大学)  
中島 泰和(大阪府立労働科  
学研究所)
- 藤原 元一 ( )
- 資料: 某鉱業所に於けるクレベリン検査による労  
務管理諸要因の分析—相馬式判定諸要因と  
労務管理諸要因との関係—  
藤原 元一(昭和34年第7号)

- 陶冶における知性の構造—主体的知と对象的知—  
笠原 克博(昭和35年第8号)
- 古新羅の対外交渉に関する覚書—わが仏教受容の  
問題と関連して—  
平野 邦雄(昭和36年第9号)
- 陶冶における知性の構造—Dewey の実験論理に  
即して— 笠原 克博 ( )

## 社会科学

- 労働争議の強制的調整 沼田 義雄  
(昭和28年第1号)
- 九州地区における労働組合の分裂(資料)  
沼田 義雄 ( )
- 労働立法の変転—争議権を中心として 沼田義雄  
(昭和29年第2号)
- 漁船船員の雇入契約について 沼田 義雄  
(昭和32年第5号)
- 「公益事業」の概念について(遺稿) 沼田 義雄  
(昭和33年第6号)
- R. J. ローゼンタール「タフト・ハートレー法下  
の組合保障」(遺稿) 沼田義雄訳  
( )
- オートメーションに伴なう経営政策上の諸問題  
岩間 巖(昭和34年第7号)
- 米州労働法と団結強制—Right-to-Work Law  
をめぐって— 古賀 昭典 ( )
- タフト・ハートレー法改正をめぐって  
B・アロン著・古賀昭典訳  
(昭和35年第8号)

## 語学

- Some Aspects of the style of "Red" by  
Somerset Maugham Ichiro SUNAMI  
(昭和28年第1号)

- A History of Kokura Ichiro SUNAMI  
( )
- 英国自然詩の擧頭から完成まで(上) トムソンよ  
りバーンズに至る—  
山崎 秀夫 ( )
- Some Aspects of the style of "Red" by  
Somerset Maugham (Part II)  
Ichiro SUNAMI (昭和29年第2号)
- A History of Kokura (Part I)  
Ichiro SUNAMI ( )
- Life's Tragedy : a study of Theodore  
Dreiser Mataka MATSUTORI  
(昭和31年第4号)
- Melvilleの処女作"Typee"を中心として  
松本 良一 ( )
- The Style of TIME Masaaki HAMADA  
( )
- 英語辞典に洩れた語義、語法の研究 角南 一郎  
(昭和32年第5号)
- ‘What's in a Title?’ “There's Magic in  
It.” —Visualization in Communication—  
Masaaki HAMADA ( )
- Popular Literature in Japan and America  
(I) —The case of the Western as  
American Popular Reading—  
浜田 正明 (昭和34年第7号)
- John Steinbeck : All That Lives Is Holy.  
待鳥 又喜 (昭和35年第8号)
- Graham Greene : *The Potting Shed*  
松本 良一 ( )
- Popular Literature in Japan and America  
(I) —The Case of the 'Club-Magazine's  
a typical Japanese Popular Monthly—  
浜田 正明 (昭和36年第9号)
- レッスンの「新しき永遠の福音」 佐々田 肇  
(昭和28年第1号)
- レッスンに於ける悲劇的なもの 佐々田 肇  
(昭和29年第2号)

Inge Schollの「白ばら」について—キリスト教  
徒の抵抗記録—

- 大谷 恒彦 (昭和31年第4号)
- 広津和郎論 大谷 恒彦 ( )
- ル・フォールの作品に於ける「犠牲」の意味につ  
いて 大谷 恒彦 (昭和32年第5号)
- 権力と思想 —ラインホルト・シュナイダーの思  
想についての一考察  
大谷 恒彦 (昭和33年第6号)
- ル・フォールとプロテスタンティズムとの関係に  
ついて 大谷 恒彦 (昭和34年第7号)
- キリスト教的な文学の問題点について  
大谷 恒彦 (昭和35年第8号)
- アイヒェンドルフにおける「保守」の意味  
大谷恒彦 (昭和36年第9号)

## 体 育

Research of the Correlation between  
Intelligence and Motor-Ability

- Zentaro TOMITA (昭和28年第1号)
- 学生精神衛生(神経衰弱症)の指導について  
富田善太郎 ( )
- レクリエーションに関する諸問題の考察  
富田善太郎 (昭和30年第3号)
- 卒業生調査の一例 村上 一  
(昭和31年第4号)
- 競技心理の調査による各種スポーツの特性の研究  
富田善太郎 (昭和32年第5号)
- 学内競技参加者と不参加者との身体、学業、心理  
社会態度の差異について 富田善太郎  
(昭和33年第6号)
- 大学新入生の高校時体育に関する調査研究  
村上 一 (昭和34年第7号)
- スポーツにおけるアマチュアリズムの推移と展望  
富田善太郎 (昭和35年第8号)
- 経済的家庭環境の児童生徒の身体発育運動能力お  
よび学業成績に及ぼす影響についての考察  
富田善太郎 (昭和36年第9号)